

1. 特徴

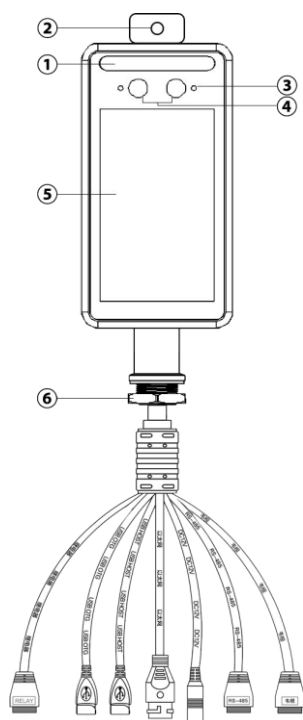
- ・ 1秒以内に表面温度を測定します。非接触なので衛生的で安心です。
- ・ マスクを着用しているか否かを認識し、マスクを着けていないと警告メッセージでお知らせします。
- ・ 温度が高い場合は、警告メッセージでお知らせします。
- ・ 8インチのコンパクトサイズなので持ち運びも簡単です。

【構成品】温度測定器本体、電源アダプタ

【メモ】取付け用のスタンドとして、デスクトップスタンドとスティックスタンド(110cm)を、オプションで用意しています。

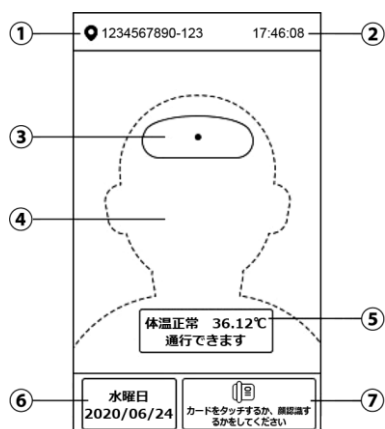
2. 各部の名称

2-1. ハードウェア構成 (本体)



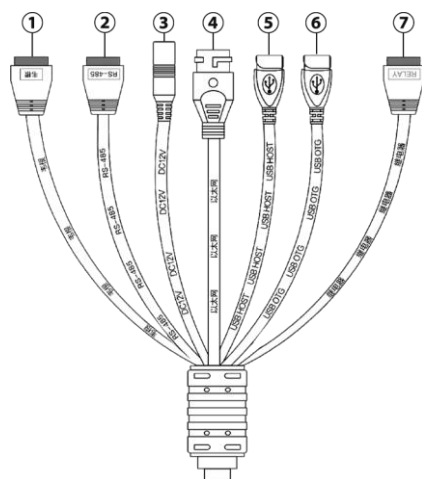
- ① LED ライト： ディスプレイに顔を映すと点灯します
- ② 赤外線温度センサー： 温度を検知します
- ③ 赤外線ライト： 赤外線を照射します
- ④ 顔認証カメラ： 被写体を撮影します
- ⑤ HD ディスプレイ： 測定者の状態を表示します
- ⑥ 締付けリング： スタンド取付け時、緩めて取付けます

2-2. ディスプレイ部の説明



- ① 機器番号名が表示されます
- ② 時刻は表示されます
- ③ 温度測定エリアです
- ④ 顔認識エリアです
- ⑤ 温度測定結果が表示されます
温度が正常な場合は、「通行できます」と表示、
温度が高い場合は、「通行できません」と表示されます
- ⑥ 日付・曜日が表示されます
- ⑦ 本製品では使用しません

2-3. 接続端子の説明



- ① ウィーランド端子
- ② RS-485 端子
- ③ DC12V 電源端子
- ④ イーサネット端子
- ⑤ USB HOST 端子(メス)
- ⑥ USB OTG 端子 (オス)
- ⑦ リレー接点端子

【メモ】使用するケーブルは、③、⑤、⑥です。他のケーブルは拡張用の為、原則使用しません。

3. 設置方法

【ご注意】本製品は室内に設置することを推奨します。屋外に設置すると太陽光及び風の影響により、温度が正しく測定できない可能性があります。

3-1. 設置イメージ



デスクトップスタンド設置



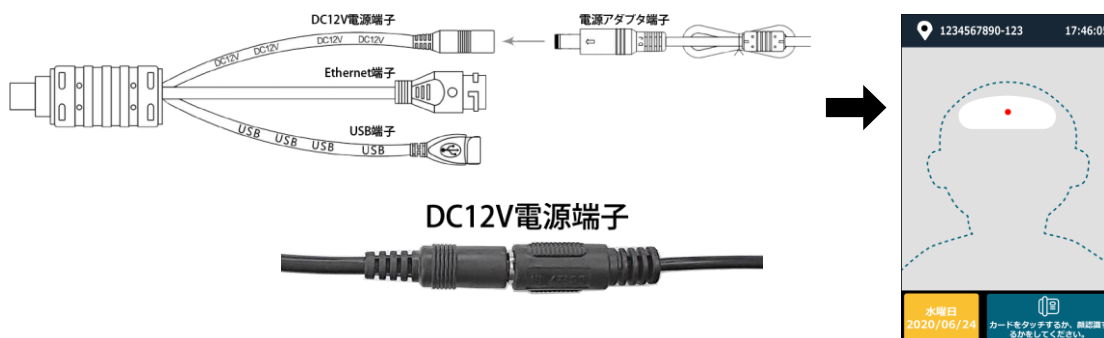
スティックスタンド設置

3-2. ケーブル接続・電源のオン/オフ

本体と電源アダプタを接続して、電源を入れます。

電源を入れると、本製品は自動で起動し、1分程度で測定可能な状態になります。

また、使用を終える場合は、電源アダプタを抜きます。



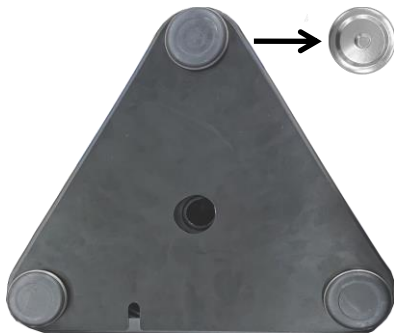
3-3. デスクトップスタンドの設置方法

本体に、デスクトップスタンドを取り付けて設置する方法を説明します。

【メモ】測定者の顔位置とディスプレイ位置が合うように、高さを合わせて設置してください。
必要に応じて、机や台の上に載せて、高さを合わせてください。



① 本体から、締付けリングを取り外します。



② スタンド底部の脚(3個)を取り外して、
底板を取り外します。



③ 先に本体のケーブルを、スタンドの穴に挿入
してから、本体の軸部を挿入します。



④ 手順①で取り外した締付けリングを、手順③
で挿入した軸部に取り付けて固定します。



⑤ 本体側のケーブルから、
DC12V 端子、イーサネット端子、
及び USB HOST 端子(メス)を取り出します。

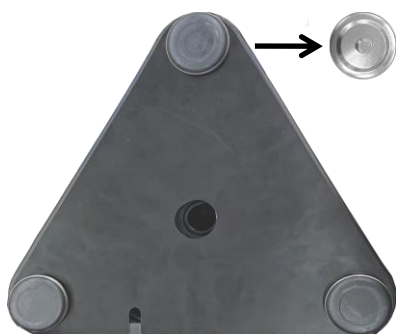


- ⑥ スタンド内の3つのケーブルと、手順⑤で取り出したケーブルを接続します。その他ケーブルは、使用しない為、スタンド内に収納しておきます。
- ⑦ 手順②で取り外したスタンド底部の脚(3個)で、底板を取り付けます。
- ⑧ 必要に応じて、六角レンチでディスプレイの角度を調整します。
<6mmの六角レンチ>
- ⑨ スタンドの側面の、電源端子に、電源アダプタを接続します。
- ⑩ USB端子にマウスを接続することで、警告温度値の変更が可能になります。(6章を参照)
- ⑪ 設置完了後のイメージです。

3-4. スティックスタンドの設置方法

本体に、スティックスタンドを取り付けて設置する方法を説明します。

本体、スティック、及びスティック台座を用意し、1番と2番のプラスドライバーをご用意ください。



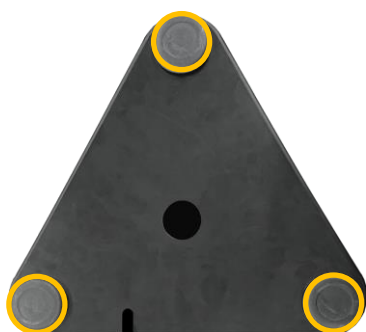
- ① スティック台座底部の脚（3個）を取り外して、底板を取り外します。



- ② スティック底部のネジ（3個）を、取り外します。〈2番のプラスドライバー〉



- ③ スティック底部に、スティック台座を、手順②で取り外したネジで取り付けます。〈2番のプラスドライバー〉



- ④ 手順②で取り外した、スティック台座底部の脚（3個）で、底板を取り付けます。



- ⑤ スティック部を立てます。



⑥ 本体から、締付けリングを取り外します。



⑦ スティックスタンドの上部カバー（黒色）に付いている6箇所のネジを取り外します。
 <1番のプラスドライバー>



⑧ 本体のケーブルを、上部カバーの穴に挿入してから、本体の軸部を挿入します。
 次に、手順⑥で取り外した締付けリングを、上部カバーに固定します。

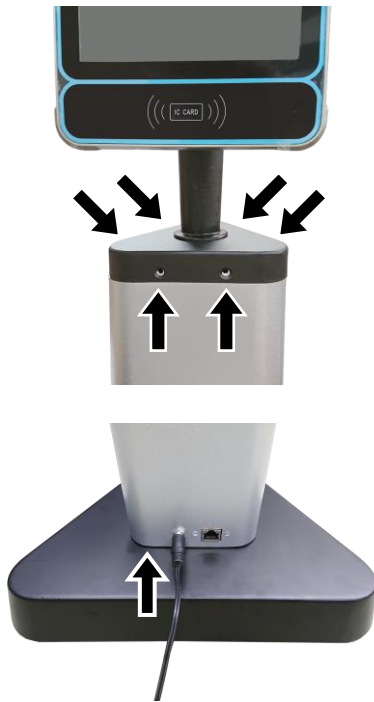


⑨ スティックスタンドの内部からケーブルを引き出し、本体のケーブルを接続します。



⑩ 全てのケーブルを、スティックスタンド内に収納してから、本体を取り付けた上部カバーを、スティックスタンドに戻します。





- ⑪ 上部カバーを、6箇所のネジで取り付けます。
 <1番のプラスドライバー>

- ⑫ スティック下部にある電源端子に、電源アダプタを接続します。



- ⑬ スティックスタンドの USB 端子にマウスを接続することで、警告温度値の変更が可能になります。(6章を参照)

【メモ】手順⑨で接続した USB ケーブルにより、
 上段または下段のいずれかの USB 端子が
 使用できます。



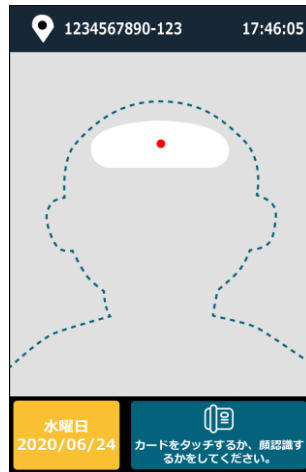
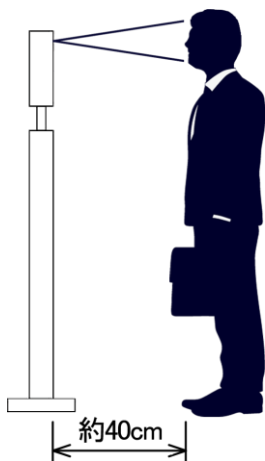
- ⑭ 必要に応じて、六角レンチでディスプレイの
 角度を調整します。
 <6mmの六角レンチ>



- ⑮ 設置完了後のイメージです。

4. 測定方法

ディスプレイに近づき、画面内に点線に顔を合わせ静止することで、温度とマスク着用の有無を判定します。測定の際、ディスプレイに触れないでください。



- ① ディスプレイに顔が映る位置に近づきます。
- ② ディスプレイ上の点線に顔を合わせ、赤点の位置に額の中心に合わせます。
- ③ 1秒間静止します。温度及びマスク着用の有無が判定されます。

5. 測定結果

ディスプレイ上に、次のように表示されます。

警告温度値が 37.30℃(工場出荷時の値)に設定されている場合、次のように動作します。

- ・ 温度が 37.30℃以下の場合、「体温正常」とメッセージが流れます。
- ・ 温度が 37.31℃以上の場合、「体温異常」とメッセージが流れます。
- ・ マスクを着けていないと判断すると、「マスクを着用してください」とメッセージが流れます。

画面表示	1234567890-123 17:46:10	1234567890-123 17:48:34	1234567890-123 17:47:22	1234567890-123 17:49:41
画面表示				
測定条件	温度が 37.30℃以下 マスクを着用している	温度が 37.30℃以下 マスクを着用していない	温度が 37.31℃以上 マスクを着用している	温度が 37.31℃以上 マスクを着用していない
画面表示	体温正常 通行できます	体温正常 通行できます	体温異常 通行できません	体温異常 通行できません
メッセージ	体温正常	体温正常 マスクを着用してくだい	体温異常	体温異常 マスクを着用してくだい

【メモ】

- ・ 測定者の撮影位置(距離)、顔の向き、静止時間、マスクの種類により、マスクが検知できない場合があります。ご了承ください。
- ・ 警告温度は、変更することが可能です。(6章を参照)

6. 警告温度値の設定

本製品にマウスを接続することにより、設定を変更することができます。

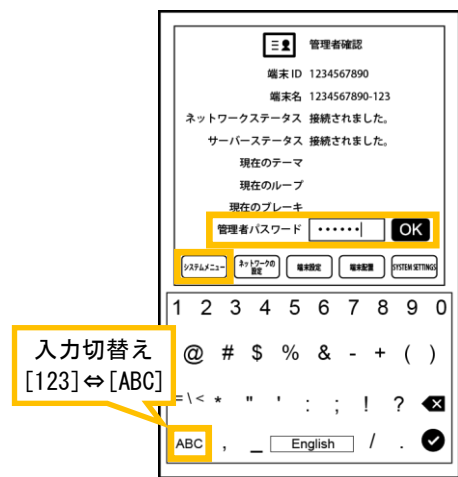
次に説明する警告温度値の変更以外は、変更しないでください。正しく動作しなくなる恐れがあります。

【メモ】 あらかじめ、USB マウスをお客様側でご準備ください。



- ① USB 端子に、マウスを接続します。
ディスプレイ上に、マウスカーソルが表示されます。

USB HOST端子



- ② マウスを右クリックします。
管理者画面が表示されます。
- ③ 管理者パスワード欄に、「111111」入力して、[OK]をクリックします。
パスワード入力は、文字入力欄の左下の[123]をクリックして、数値入力に切り替えます。

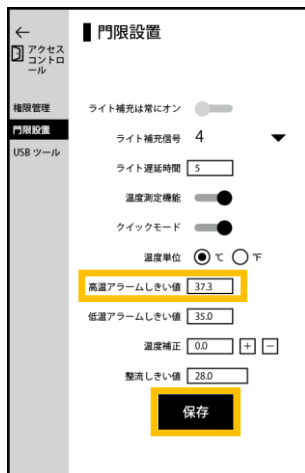
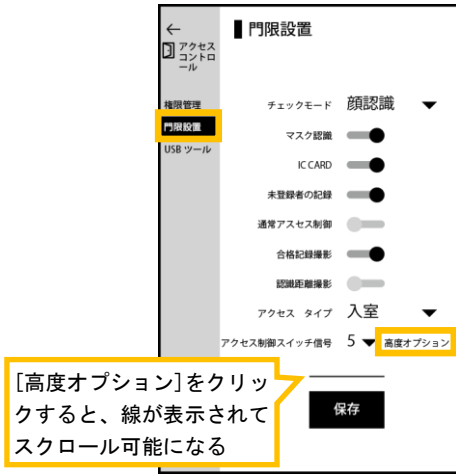
- ④ [システムメニュー]をクリックします。



- ⑤ 設定メニューが表示されます。
マウス操作で、画面をスクロールして、次ページ(下側)のアイコンを表示させます。



- ⑥ [アクセスコントロール]をクリックします。



【お願い】「高温しきい値」以外の設定は、変更しないことをおすすめします。指定項目以外の設定を変更すると、正しく測定できなくなる可能性があります。ご注意ください。

7. 仕様

本書に記載されている仕様または機能は、技術改善などにより予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

LCD 画面	画面サイズ	8インチ	温度測定 モジュール	範囲	40°C~+125°C
	表示領域	107.64mm × 172.224mm		距離	0.4m
	解像度	1280 × 800		速度	≤2Hz
	視野角	89° / 89° / 89° / 89°		精度	±0.2°C@32.0°C~42.9°C
	色深度	1,670万	外部 インター フェース	DC12V 電源入力	1 端子
	コントラスト比	1200 : 1		USB ホスト	1 端子
	輝度	300cd/m ²		USB OTG	1 端子
	アスペクト比	16 : 9		RS485	1 端子
反応時間	0.5 秒未満	リレー	1 端子		
顔認識	速度	400ms	イーサネット	1 端子	
使用環境	使用温度/湿度	-10°C~55°C、5%~80%			
	保存温度	-20°C~60°C			

- ⑦ アクセスコントロール画面が表示されます。
[門限設置]をクリックします。
- ⑧ 門限設置画面が表示されます。
[高度オプション]をクリックします。
線が表示されると、設定のスクロールが可能になります。
- ⑨ マウス操作で、画面をスクロールして、非表示の設定項目を表示させます。
- ⑩ 高温しきい値欄の温度値を編集することで、警告温度値を変更することができます。
変更後、[↵]キーを数回押すと、文字入力欄が消えます。
[保存]をクリックします。
- ⑪ 右クリックを2回行うことで、元の画面に戻ります。

8. 注意事項

本製品を使用する前に、次の注意事項をよくお読みください。

- ① 次の場所に設置しないでください。
湿度の高い場所、火気のそば、直射日光、高温の場所、油飛びや湯気が当たる場所、不安定な場所、振動が激しい場所、強度の弱い壁面、強い磁界を発生する場所、使用範囲以外の温度環境、近くに家電機器（AV 機器/調理機器/空調機器等）がある場所、
また、近くに熱源がある場所に設置すると、誤って測定する原因となります。
- ❗ 本製品にスタンド等に取り付ける場合、ネジ等を確実に締めてください。落下等により破損や故障の原因となります。
- ❗ 本製品を壁面に取付ける場合、十分に支えられる壁面にしっかりと取付けてください。
落下等により破損や故障の原因となります。
- ❗ 本製品を壁面に取付ける場合、壁面内の配線や配管（ガス管・水道管等）に注意してください。
ネジなどで配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。
- ❗ 電源は、付属の電源アダプタを使用してください。火災・感電・故障の原因となります。
- ① 電源アダプタは、AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ① 本製品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- ① 本製品に水が入ったり、濡らさぬようにしてください。火災・感電の原因となります。
- ① 本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- ❗ 煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐに電源を切り、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店が弊社に修理をご依頼ください。
- ❗ 電源アダプタのプラグ部は、定期的に（半年に1回程度）に乾いた布で、ほこりを取り除いてください。

- ・本製品は、薬事認証を取得した医療機器ではありません。本製品で測定されるものは体表温度であり、一般的な体温計で測定する体温とは異なります。また計測によりウィルスの感染を判断するものではありません。
人体の正確な体温を測る場合は、体温計で測定してください。
- ・本製品による測定で発熱のある場合、体温計での再測定をお願いします。
- ・本製品は精度向上の為、屋内の無風環境での使用を推奨いたします。

9. 製品保証書

修理サービスを受ける場合、下記の保証書を提示してください。

併せて、お客様のご購入日を証明するもの（納品書または領収書の写し等）を提示してください。

製品保証書

この製品は下記の通り保証いたします。

- この製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には、本体修理または同等品無償で修理・交換いたします。
- 修理は、最寄りのサービスセンターもしくは当社サービスに機器一式とこの保証書をご送付の上、お申し込みください。
- 無償修理期間を超えて、下記に記載する項目に該当する場合は有償修理となります。
- この保証書は、大切に保管してください。この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in JAPAN)

見本

株式会社 **レッツ** コーポレーション 

今、求められるニーズを

商品名	LETS USERS サーマル 8		
型名	L-USERS8	シリアル No.	
お買い上げ日	年	月	日
保証期間	(お買い上げ日より)		
お客様	郵便番号	TEL	
	ご住所		
	ご芳名		
連絡先	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目20番地1 レッツ丸の内本社2号館ビル 株式会社レッツ・コーポレーション TEL 052-209-7860		

次の場合には有償修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
- (ロ) 受け取り後の搬送、移動、落下等による故障および損傷。
- (ハ) 火災、風水害、地震、雷その他の天災地変および異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
- (ニ) 特殊環境（たとえば極度の湿度、塩害、ガス害、公害、塵埃、極寒など）による故障および損傷。
- (ホ) 保証書のご提示がない場合。
- (ヘ) 保証書の紛失あるいは所定事項の未記入または字句を改ざんされた場合。

※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

お問合せ先

本製品についてのお問い合わせは、最寄りの販売店もしくは弊社までお願いいたします。

株式会社 **レッツ** コーポレーション

■カスタマーサービス

受付時間：9：30～18：00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-209-7860

FAX：052-201-5050

URL：<http://www.lets-co.jp/lets/>

■本社

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-201-6230

FAX：052-201-5050

■東京営業所

〒104-0061

東京都中央区銀座八丁目19-3 銀座竹葉亭ビル6F

TEL：03-3546-0889

FAX：03-3546-0941

■大阪営業所

〒532-0003

大阪府大阪市淀川区宮原1-2-9 新大阪ハイロードビル5F

TEL：06-6151-5749

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ・本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。